木更津工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	英語演習Ｉ Ｂ

科目基礎情報

科目番号	0101	科目区分	一般 / 必修選択
授業形態	演習	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	機械工学科	対象学年	4
開設期	後期	週時間数	2
教科書/教材	教科書：伊與田洋之ほか『国際社会への英語の扉－インプットからアウトプットで学ぶ四技能　Amazing Visions of the Future』南雲堂、2019年(初版)、本体1900円(＋税)　／　単語集：亀山太一監修『COCET 2600 理工系学生のための必修英単語2600』成美堂、2012年(初版) ※ 入学時より継続使用(英語科目共通)　／　文法書：『SEED 総合英語[四訂新版]』文英堂、2013年 ※ 入学時より継続使用(英語科目共通)　／　電子辞書を含む各種辞典(継続使用)		
担当教員	小澤 健志,豊岡 めぐみ,小川 祐輔		

到達目標

総論：TOEIC L&R で350点以上が得点できる英語力を身につける。
・基本的な英文法を理解し，英文読解や英作文等ができる。
・『COCET 2600』の「No.0501～1000」の500語を習得できる。
【英語運用の基礎となる知識】
発音
・聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。(適用)
・明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。(適用)
語彙
・中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切に運用できる。(適用)
文法及び構文
・中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。(適用)
【英語運用能力の基礎固め】
英語コミュニケーション
・日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。(適用)
・日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。(適用)
・平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。(適用)
・日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。(適用)
・母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。(適用)
・実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略（ジェスチャー、アイコンタクト）を適切に用いることができる。(適用)
【英語運用能力向上のための学習】
英語コミュニケーション
・母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。(適用)
・関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。(適用)
・実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略（ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど）を適切に用いることができる。(適用)

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	基本的な英文法を正確に理解し、短い英文を書くことができる。	基本的な英文法を理解することができる。	基本的な英文法を理解することができない。
評価項目2	平易な英文で書かれた説明文や会話文を正確に読解することができる。	平易な英文で書かれた説明文や会話文を概ね読解できる。	平易な英文で書かれた説明文や会話文を読解することができない。
評価項目3	理工系学生に必要な英単語を正確に身に付けることができる。	理工系学生に必要な英単語を概ね身に付けることができる。	理工系学生に必要な英単語を身に付けることができない。

学科の到達目標項目との関係

専攻科課程 C-3
JABEE C-3

教育方法等

概要	・第３年学年までで学習した英語の各科目での成果を基礎に、総合力的な英語力を身に付けることを目的とし、TOEIC L&R で350点以上が得点できる英語力を身につけることを目指す。
授業の進め方・方法	・授業は、教科書の記載事項の説明等と併せ、演習を中心に行う。 ・授業の冒頭で、『COCET 2600』の単語テストを次のような範囲で行う。 後期中間試験(まで)：単語番号 0501～0750 (250語)　単語テスト(Review Test) は「50語／回」× ５回 後期定期試験(まで)：単語番号 0751～1000 (250語)　単語テスト(Review Test) は「50語／回」× ５回 ※ 中間試験および定期試験は同範囲を22%含むものとし、評価に参入する。
注意点	・授業では教科書の各章を順序どおり扱っていくが、TOEIC L&R 350点以上得点を早期に実現できるよう、各自で先行して教科書全体を良く学習すること。 ・『COCET 2600』については、「単語の意味」と併せ、英文の感覚を養うべく「例文」を「文」として良く暗記すること。中間試験および定期でも、これら２点が出題内容となる。

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	☑ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	・ガイダンス ・TOEIC L&R 解説	・授業内容等に関する理解を深める。 ・TOEIC L&R につき、試験形式等に関する理解を深める。
		2週	・Unit 7　The Mississippi River アメリカ最長の河 ・COCET 2600 単語番号：0501-0550	・本Unitにつき、リスニングやスピーキングを含め、特にリーディングおよびライティングに関わる演習を行う。 ・COCET 2600 の Review Test を活用し、単語力や英作文力を増強する。

		3週	・Unit 7　The Mississippi River アメリカ最長の河 ・COCET 2600 単語番号：0551-0600	・本Unitにつき、リスニングやスピーキングを含め、特にリーディングおよびライティングに関わる演習を行う。 ・COCET 2600 の Review Test を活用し、単語力や英作文力を増強する。
		4週	・Unit 8　Ocean Blue 洞窟ダイビングの人気スポット ・COCET 2600 単語番号：0601-0650	・本Unitにつき、リスニングやスピーキングを含め、特にリーディングおよびライティングに関わる演習を行う。 ・COCET 2600 の Review Test を活用し、単語力や英作文力を増強する。
		5週	・Unit 8　Ocean Blue 洞窟ダイビングの人気スポット ・COCET 2600 単語番号：0651-0700	・本Unitにつき、リスニングやスピーキングを含め、特にリーディングおよびライティングに関わる演習を行う。 ・COCET 2600 の Review Test を活用し、単語力や英作文力を増強する。
		6週	・Unit 9　Studying Abroad 留学する前に考えておくべきことは ・COCET 2600 単語番号：0701-0750	・本Unitにつき、リスニングやスピーキングを含め、特にリーディングおよびライティングに関わる演習を行う。 ・COCET 2600 の Review Test を活用し、単語力や英作文力を増強する。
		7週	・Unit 9　Studying Abroad 留学する前に考えておくべきことは	・本Unitにつき、リスニングやスピーキングを含め、特にリーディングおよびライティングに関わる演習を行う。
		8週	・中間試験	・第７週までの学習内容の修得状況の確認を行う。
	4thQ	9週	・Unit 10　The Northern Lights カナダのオーロラ観光 ・COCET 2600 単語番号：0751-0800	・本Unitにつき、リスニングやスピーキングを含め、特にリーディングおよびライティングに関わる演習を行う。 ・COCET 2600 の Review Test を活用し、単語力や英作文力を増強する。
		10週	・Unit 10　The Northern Lights カナダのオーロラ観光 ・COCET 2600 単語番号：0801-0850	・本Unitにつき、リスニングやスピーキングを含め、特にリーディングおよびライティングに関わる演習を行う。 ・COCET 2600 の Review Test を活用し、単語力や英作文力を増強する。
		11週	・Unit 11　The Sound of the Saxophone サキソフォンの魅力的な音色 ・COCET 2600 単語番号：0851-0900	・本Unitにつき、リスニングやスピーキングを含め、特にリーディングおよびライティングに関わる演習を行う。 ・COCET 2600 の Review Test を活用し、単語力や英作文力を増強する。
		12週	・Unit 11　The Sound of the Saxophone サキソフォンの魅力的な音色 ・COCET 2600 単語番号：0901-0950	・本Unitにつき、リスニングやスピーキングを含め、特にリーディングおよびライティングに関わる演習を行う。 ・COCET 2600 の Review Test を活用し、単語力や英作文力を増強する。
		13週	・Unit 12　Communication Tips 良好な人間関係を築くには ・COCET 2600 単語番号：0951-1000	・本Unitにつき、リスニングやスピーキングを含め、特にリーディングおよびライティングに関わる演習を行う。 ・COCET 2600 の Review Test を活用し、単語力や英作文力を増強する。
		14週	・Unit 12　Communication Tips 良好な人間関係を築くには	・本Unitにつき、リスニングやスピーキングを含め、特にリーディングおよびライティングに関わる演習を行う。
		15週	・定期試験	・第９週以降の学習内容の修得状況の確認を行う。
		16週	・答案返却・解答と解説	・定期試験の解答と解説を行う。

評価割合

	試験	合計
総合評価割合	100	100
基礎的能力	100	100